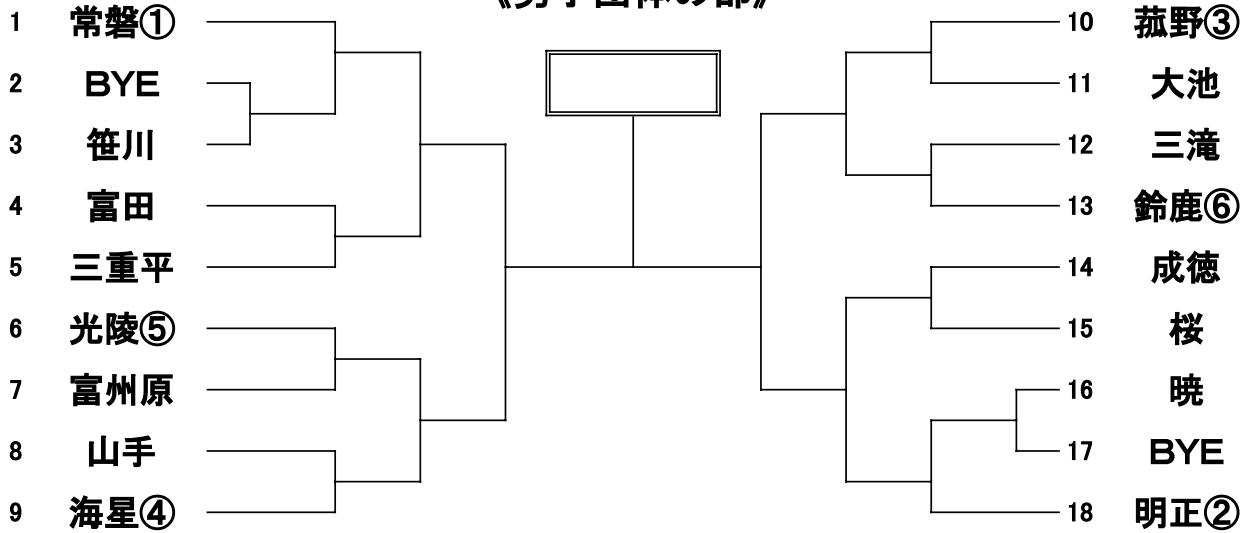


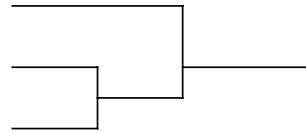
2020年度 三重県中学生新人テニス大会(団体の部)

兼 2020年度 東海地区中学生新人テニス大会三重県予選 (団体の部)

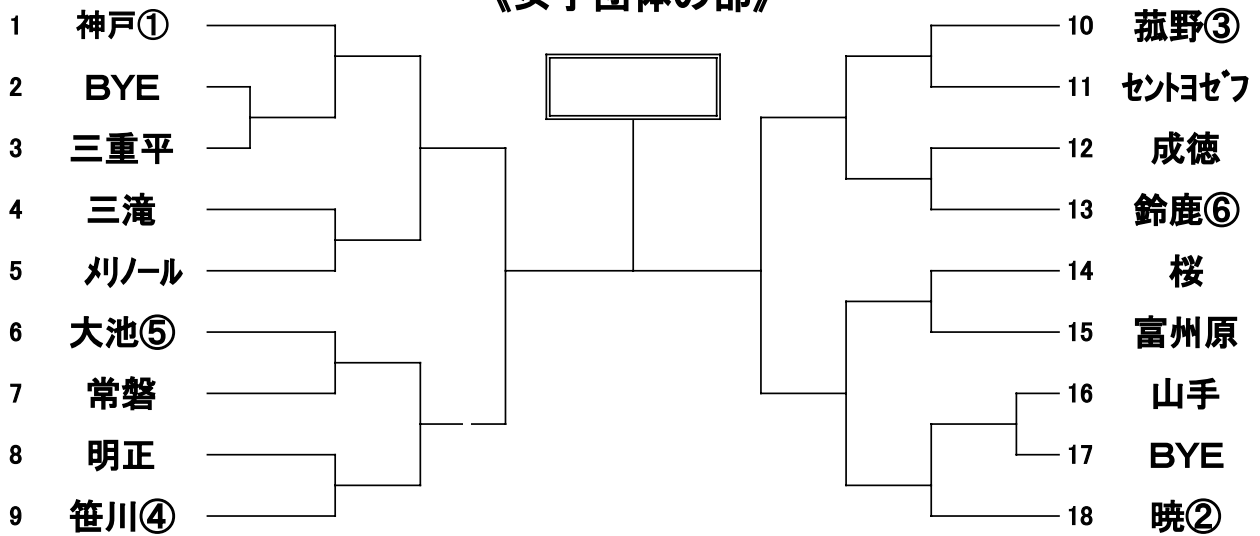
《男子団体の部》



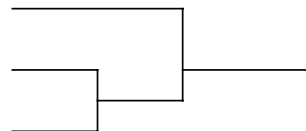
<2位決定戦>



《女子団体の部》



<2位決定戦>



2020年度 三重県中学生新人テニス大会（団体の部） 兼 2020年度 東海地区中学生新人テニス大会三重県予選（団体の部）

主催	三重県テニス協会	共催	三重県中学校体育連盟
主管	三重県中学校テニス連盟	協賛	ヨネックス
ディレクター	服部 広大	アシスタントディレクター	田中 紘成、須藤 伸也
レフェリー	長野 耕治	アシスタントレフェリー	飯田 敏弘、加藤 洋輔、池本 圭宏
会場	三滝テニスコート(砂入り人工芝コート:10面)、四日市テニスセンター(ハードコート:14面)		

日 程	開 催 日	種 目 等	時 間	進 行 予 定
	2020. 11. 28(土) 三滝テニスコート	男子団体	9:00受付終了	全試合 2～4決, 5～8決あり
		ドロー番号 1～9練習	8:30～8:50	
		ドロー番号10～18練習	8:55～9:15	
		試合開始	9:25	
	2020. 11. 29(日) 三滝テニスコート	女子団体	9:00受付終了	全試合 2～4決, 5～8決あり
		ドロー番号 1～9練習	8:30～8:50	
		ドロー番号10～18練習	8:55～9:15	
		試合開始	9:25	
	2020. 12. 6(日) 四日市テニスセンター			予備日

* 進行状況などにより、変更する場合があります

《試合に関する注意事項》

- ◇ 顧問の先生は上記の時間までに必ず選手を確認の上、大会本部まで出席を届けてください。時間が過ぎた時点で、対戦相手の不戦勝となります。
- ◇ **今大会は無観客で行います。ご協力をお願いします。**
- ◇ 大会進行は、オーダーオブプレイ方式(残りチームが少なくなると放送)で行います。
・待機に入った学校の顧問の先生は、試合開始までにオーダー表を本部まで提出し、相手校へ渡す分を受け取ってください。若番の学校はボールを持って行ってください。順番の学校は、オーダー交換後に結果記録用紙を本部まで取りに来てください。

・前の試合が終了したら、両校選手及び顧問の先生は速やかにコートに入りオーダー交換をして試合を始めてください。
- ◇ 試合は、2ダブルス・1シングルスで、D2→S→D1 の順で行います。
- ◇ 試合前の練習は3分以内とします。
- ◇ 試合方法は、1セットマッチ(アドあり、6-6後タイブレーク)、5位決定戦は6ゲーム先取(ノ・アド・ハンデジ方式)。初回戦は勝敗決定後でも全対戦行います。その他は勝敗決定後打ち切り。天候や試合状況により変更の場合あり。
- ◇ ジャッジはセルフジャッジで行います。指導者は選手に必ず指導をしておいてください。
・選手は、アウトやフォルトのときは、コールとともにハンドシグナル(手をあげること)をしてください。
・コールは大きな声でしてください。ボールの落下点は最後まで確認し、責任あるジャッジをしてください。
・トラブルがあった場合は、両校顧問で確認し、必要に応じて本部へ連絡してください。
- ◇ 応援は拍手のみとします。また、応援する時も密集を避け、マスクを着用してください。
- ◇ ベンチコーチは、顧問の先生1名は必ず入り、他のコートには登録選手を可とします。(各コートに1名ずつ)
- ◇ 服装は、全中規定に従います。セーター・ベスト・カーディガン・トレーナーの着用は可。(ロゴ規定厳守)
- ◇ ボールは、YONEX マッスルパワーテニストーナメント(TMP80) とします。(敗者ボール各校4球)
- ◇ ボーラーは、シングルスのおきのときのみ、各校1名ずつネット両側につけてください。
- ◇ 試合の勝者は、速やかに結果を本部まで届けてください。
- ◇ 対戦終了後、結果を用紙に記入し、両校顧問の先生はサインをして勝者が本部まで届けてください。

《その他の注意事項》

- ◇ 今年度の当大会においては、シード校が出場を辞退した場合、シード順位を繰り上げることとします。
- ◇ 会場周辺でのボールを使った練習は禁止とします。
- ◇ 会場施設は丁寧に使用すること。
- ◇ 会場に出たゴミは、必ず各自で持ち帰ってください。会場の美化に協力をお願いします。
- ◇ 応援は、節度あるものにしてください。(相手のミスへの拍手は御遠慮ください)
- ◇ 貴重品の管理は、各所属団体が責任を持って行ってください。
- ◇ 大会期間中における事故、怪我等につきましては、救急車を呼ぶなどの応急処置は行いますが、その後の責任は一切負いません。自然的体力の消耗(ケイレンなど)における治療時間は認めません。速やかに試合を進めてください。
- ◇ **感染症対策をよく読んだ上で、健康状態申告書を各チームでまとめて提出してください。「種目」「ブロック/NO.」の記入は不要です。**
- ◇ 12/20(日)の東海新人大会(会場:東山TC)への三重県からの参加校枠は、男子4校、女子3校です。
- ◇ 全国選抜中学校テニス大会への東海地区からの出場は、男子4校、女子3校です。

《各中学校顧問の先生へお願い》

- ◇ 大会当日、8:30より本部にて打合せを行いますので、各校の顧問の先生は集合してください。

☆ 三重県ジュニアテニス ホームページ ☆

<http://www.miejtrns.com/>

☆S. C. U(ソロ・チェア・アンパイア)方式について☆

- ・選手は、「アウト」、「フォールト」、「(サービスの)レット」の3つのみをコールする。アウトやフォールトのときは、コールとともにハンドシグナル(手をあげること)をする。
- ・審判は、その他の全てのジャッジ、コールを行う。従ってカウントは審判がコールする。
- ・選手の「アウト」や「フォールト」のコールが審判から見て明らかに間違いであると判断できたときには、審判はオーバールール(訂正)をする。その際、オーバールールをされた選手が失点となる。
- ・選手が明らかなアウト(またはフォールト)のボールをそのまま返球したとき、審判は選手に代わって「アウト(またはフォールト)」をコールする。
- ・サービスがネットにふれたときには審判が「ネット」といい、その後、選手は「レット」か「フォールト」をコールする。
- ・審判が「ネット」をコールしないのに、誤って選手が「(サービスの)レット」をコールしたときは、プレーが続きポイントが終了した場合、そのポイントは成立する。そのコールによってプレーが停止された場合は、コールした選手の失点となる。そのコールに審判が同意した場合は、サービスのレット(やり直し)となる。
- ・審判は、審判用紙の記入を行う。(記入の仕方は、別紙参照)

☆ボーラー(ボール拾い)について☆

- ・ネットの両側(ポストの少し後ろ)にたつ。
- ・服装は、白などの明るい色はなるべくさける。
- ・ラケットは持たない。
- ・ファーストサーブがネットしたら**必ずダッシュで拾い**、ネットの両側の位置に急いで戻る。
- ・コート後方へいったボールは、ポイント終了後**ダッシュで拾いに行く**。このとき、反対サイドへボールを渡したいときは、もう1人のボーラーがネットぎわで中継をしてあげるとよい。
- ・コート後方のボールでも、選手のプレーの妨げになるような場合は拾いに行く。その際、審判はプレーが進まないように配慮する。
- ・選手は、安全のため、ボール拾いが終わるまでプレーを進めない。

